

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	建築資源循環利用小委員会	主 査 名：恒次祐子 就任年月：2023 年 4 月
所属本委員会	地球環境委員会	委員長名：横尾昇剛
設 置 期 間	2023 年 4 月～2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築分野は多様かつ多量な材料のストック源であり、かつそれらの廃棄物としての排出源でもある。また CO2 の面からも吸収源でもあり排出源でもあり得る。これらを考慮すると、2050 年カーボンニュートラル達成に向けて建築の果たすべき役割は大きいと考えられる。</p> <p>本小委員会の前身の小委員会では、国内の建材のリサイクル手法およびマテリアルフローの把握、炭素収支の評価、震災廃棄物フローの把握等を行ってきた。これらの知見を活用しつつ、建築資源の面からカーボンニュートラル達成に向けた現状や課題を整理し、今後の方向性について検討することを小委員会の目的とする。</p> <p>初年度： <ul style="list-style-type: none"> ・建築におけるカーボンニュートラル達成に向けての課題を整理する。2～3 か月に 1 回幹事会または小委員会を開催し、情報交換ならびに検討を進める。 2 年度： <ul style="list-style-type: none"> ・建築におけるカーボンニュートラル達成に向けての方策を検討する。2～3 か月に一度幹事会または小委員会を開催し、情報交換ならびに検討を進める。 </p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：恒次祐子 (東京大学) 幹事：越中谷光太郎 (日本建築仕上材工業会) 委員：國枝陽一郎 (東京都立大学)、古賀純子 (芝浦工業大学)、小林均 (イーアイアイ)、鈴木亜生 (ASEI 建築設計事務所)、竹尾健一 (大成建設)、田村雅紀 (工学院大学)、中島史郎 (宇都宮大学)、名知洋子 (清水建設)、野口貴文 (東京大学)、藤田正則 (神奈川大学)、本間蓉子 (リーテム)、山畑信博 (東北芸術工科大学)、吉田倬郎 (工学院大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2023 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<ol style="list-style-type: none">1. 公募による新委員を加え、年4回、登壇者8名による勉強会を開催するなど、コンスタントに活動を実施した。2. 現在の社会状況もふまえた新たな視点から資源循環問題をとらえなおすことができた。
<p>委員会活動の問題点 ・課題</p>	<p>活動成果のアウトプット方法については引き続き検討が必要である。</p>